

◎稲作だよりNo.1 ポイント

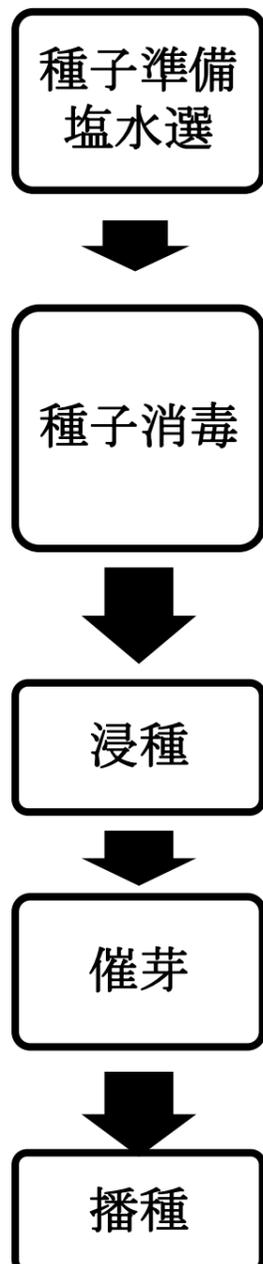
- ・消雪は早いですが、徒長苗にしないために、育苗作業は急がずに計画的に行いましょう。
- ・種子消毒（温湯消毒・タフブロック）は丁寧に行い、病害を予防しましょう。

1.田植に合わせた育苗計画で老化苗を防ぐ

【作業スケジュール例（加温出芽、ハウス管理の場合）】

	浸種	芽出し	播種	出芽	田植え
越路早生	3/21	3/31	4/2	4/4	4/25~
新潟次郎	3/29	4/8	4/10	4/12	5/3~
こしいぶき こがねもち	4/5	4/15	4/17	4/19	5/7~
コシヒカリ	4/8	4/18	4/20	4/22	5/10~

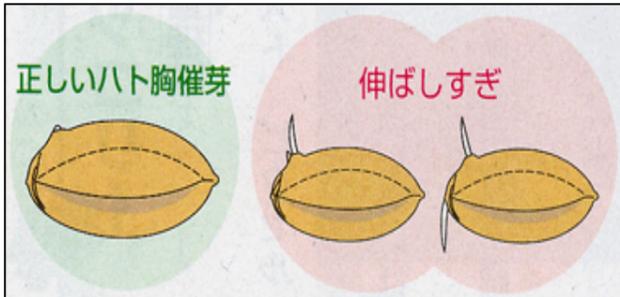
2.播種までの作業手順



○タフブロックの使い方は裏面の注意点を参照。
○温湯消毒の場合は必ず乾いた種子を用いる。
○温度と時間をしっかり守る。
（うるち：60℃10分間）
（もち：60℃ 8分間）

○積算温度で100℃を目安に行う。
（☆今年の休眠程度は平年並み）
水温は10~15℃

○催芽時の温度は30℃
温度計を入れて確認する。



ばか苗病防除のポイント ～近年発生が増加！防除の徹底を～

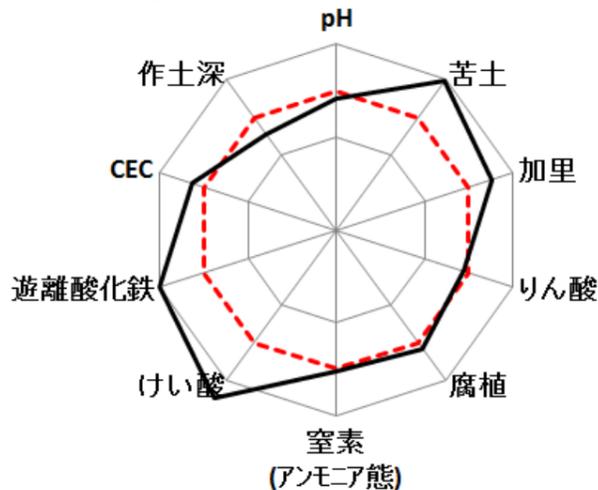
- ◇温湯消毒のみで消毒を行う場合、ばか苗病の防除効果が劣ります。
- ◇タフブロックを併用して、防除効果の向上を目指しましょう。
- ◇使用する資材や作業所は清潔にし、消毒済みの種子が、もみ殻や作業所の粉塵に触れないようにしましょう。
- ◇催芽温度は30℃以下では「ばか苗病」が、30℃以上では「細菌病」が発生しやすくなるので、30℃での催芽を行いましょう。

好天時の浸種ポイント ～温度の上がりすぎで発芽に注意～

- ◇H28年は高水温下での浸種により発芽する事例が多々ありました。
- ◇高水温（15℃以上）では発芽する可能性が高くなります。
- ◇水温計を使い積算温度と種籾の状態を目で見て確認しましょう
- ◇水温が15℃以上で長く続く場合は午前中に水換えをしましょう。

3.品質・作柄をささえる土づくり

【土壌分析結果】 柏崎・刈羽地域 平場平均値



☆グラフの点線が目標値です。

作土深がまだ浅い状態です。



- 柏崎・刈羽地域の平場では作土深が目標値より浅くなっています。徐々に深さ 15cm に近づけていきましょう。
- また、低コストのケイ酸資材である籾殻を圃場に戻すなど、引き続き土づくりを行いきましょう。

4.タフブロック早見表

面積目安	乾籾重 (kg)	種籾容積 (L)	水量 (L)	薬量 (g)	合計 (L)
10a	3	5.3	10.5	53	16
20a	6	10.5	21.0	105	32
30a	9	15.8	31.5	158	47
40a	12	21.0	42.0	210	63
50a	15	26.3	52.5	263	79
60a	18	31.5	63.0	315	95

水槽桶の容量目安に相当します。
※あくまで目安なので大きめに見積もりましょう。

計算例 作付け面積 10a(苗枚数 20 枚、乾籾は種量 140g/箱)の場合

種籾量：140g × 20 箱 = 2800g (2.8kg)

水量：2.8kg (種籾量) × 3.5L (種籾 1kg あたり水量) = 9.8L ÷ 10.0L

薬量：10L (水量) ÷ 200 (倍率) = 0.05kg (50g)

☆注意点 タフブロックは黄色い菌で稲を守ります

- ・タフブロックの菌は籾表面からはがれやすいため、消毒中は液の攪拌はしないでください。また、種籾を取り出す時はゆっくりと行いましょう。
- ・乾燥は天日干しでなく風通しの良い日陰で行いましょう。
- ・生物農薬の特性で、処理後～育苗初期が低温の場合、効果が下がる傾向にあります。

【浸漬催芽】の場合

(ハトムネ催芽機 など)

浸種(積算温度100℃)

10℃の水で10日間

催芽と同時消毒(200倍)

24時間

【蒸気催芽】の場合

浸種(積算温度100℃)

10℃の水に9日間程度

消毒(200倍)
24~48時間

催芽

※浸種の最後に処理をする

【お問い合わせ先】

全地区共通

JA 柏崎営農指導課 21-2095

柏崎農業普及指導センター 21-6263

南部高田、中央柏崎地区

JA 南部高田支店 22-5165

東部田尻、北部西中通

JA 東部田尻支店 35-8188

高柳地区

JA 高柳支店 41-2244

西山、刈羽地区

JA 刈羽支店 45-2255

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、中越農業共済組合、柏崎農業協同組合、柏崎土地改良区

柏崎農業普及指導センター(柏崎地域振興局農業振興部)

平場版No.1